



広報

# しらかわ

1993.7.1  
No.922

平成5年7月1日号

越谷市民憲章

わたくしたちは、越谷市民であることに誇りと責任を持ち、水と緑と太陽に恵まれた豊かなまちを楽くため、限りない願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. 教養を豊かにし、人間性あふれる文化のまちをつくります。
2. きまりを守り、信じあい、心豊かな明るいまちをつくります。
3. 自然を愛し、お互いに助けあい、きれいなまちをつくります。
4. 健康で楽しく働き、明るいスポーツのまちをつくります。

発行／越谷市 〒343埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2番1号 ☎0489(64)2111 FAX 0489(65)6433 編集／企画部広報広聴課



## もっと知りたい郷土の農業 子どもたちは、興味津々です。

### 主な内容

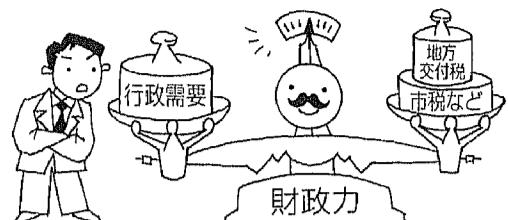
- 越谷市の財政を診断します ..... 23
- 7月は河川愛護月間 中川処理センターをリポート ..... 45
- 自然児の村整備事業 ..... 8

### 情報かわら版

- 6月議会が開かれました
- 催しご案内、施設ガイド、公民館コーナー、伝言板
- リサイクル市の出店者募集

市内には、大落古利根川や元荒川、葛西用水などをはじめ、いくつもの河川や農業用水路が縦横にはしっています。“水郷・しらかわ”と呼ばれ、古くから稻作を中心に農業が発展してきました。近年、市内の農業は、都市化による農地の減少や、後継者不足による労働力の低下を余儀なくされ、農家の戸数は年々少なくなっています。そこで市では、県の「自然児の村整備事業」を活用して、農家と農家でない家庭（非農家）の子どもたちとのふれあいの場づくりに取り組みました。農業の活性化と子どもたちの健やかな成長を願つて……。写真は、子どもたちが越谷市の特産品の、くわいについて生産者から説明を聞いている一コマです。今号の8面では、先日行われた第1回自然児の村整備事業での農業体験の様子について紹介します。

## 財政用語メモ



## 財政力指数

財政基盤の強さを表すものとして、一般的に使われる指数で標準的な行政活動を行うのに必要な財源をどうのくらいい自由に調達できるかというものです。普通は、基準財政収入額を基準財政需要額で割った数値の過去3年間の平均値をいい、数値が「1」に近いほど財政力が強いといることができます。

$$\text{財政力指数} = \frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$$

## 基準財政収入額

普通交付税を算定する際に用いるもので、地方公共団体の標準的な財政需要に必要な一般財源の算定額であり、各団体に共通する収入である法定普通税を主体に地方譲与税や交付金などの一定の収入見込額の合算額をいいます。

## 基準財政需要額

基準財政収入額と同様、普通交付税を算定する際に用いるもので、地方公共団体が標準的な水準で行政を進めるにあたっての必要な経費のうち、一般財源で賄うべき額を一定の合理的な方法で算定したものといいます。実際の支出額あるいは支出見込額とは異なり、合理的かつ妥当な水準における「あるべき財政需要額」ということがいえます。

## 経常収支比率

財政構造の弾力性を測定する比率として使われるもので、経常的経費(固定的な経費)のために、経常一般財源(絶対的に収入され自由に使用できる財源)がどれだけ充当されているかを示す比率です。

$$\text{経常的経費に充当した一般財源の額} \times 100$$

## 経常一般財源の総額

すなわち、人件費や扶助費、公債費などの義務的経費に対し、市税、地方譲与税、地方交付税などの経常的な収入源が、どの程度充当されているかをみると、その地方公共団体の財政構造の弾力性を判断する指標として用いられます。

## 公債費比率

地方公共団体の標準的な財政規模に対して、公債費の占める割合を見るもので、一般に10パーセント以内が望ましい比率といわれています。

## 公債費とは

地方公共団体が地方債を発行し、長期資金を借り入れた後に返済する元金と利子の合計額をいいます。

## 地方債とは

地方公共団体が建設事業などを実施するための財源として、国や銀行などから借り入れる資金で民間にわたり返済する債務をいいます。単に予算執行上の一時資金不足を補うために借り入れる一時借入金は、地方債と区別されています。

## 地方債を財源とすることができる事業

学校や道路、公園などその事業効果が長期に及ぶ公共施設の建設事業や病院事業、水道事業などの公営事業のように事業収益により償還財源が確保できるといふ事業等に限られています。

## 世代間・住民間の経費負担の公平の確保

地方債は長期にわたる債務になることから、例えば、道路建設事業のようにその事業効果が後年度に及ぶ事業は、その建設時点での住民による経費負担だけでなく、その後に生まれてきた世代、他市町村からの転入者など、利用者全体が負担するといふ世代間・住民間の負担の公平を図ることができます。

**基金** 各基金の平成5年3月31日現在の額や設置内容は次のとおりです。

**財政調整基金** 21億9,856万円

災害復旧、火災援助および地方債の繰上償還等財源に不足が生じたときのための基金

**国民年金印紙購買基金** 500万円

国民年金印紙の集中購入により、印紙の売り上げにかかる事務の円滑化を図るために基金

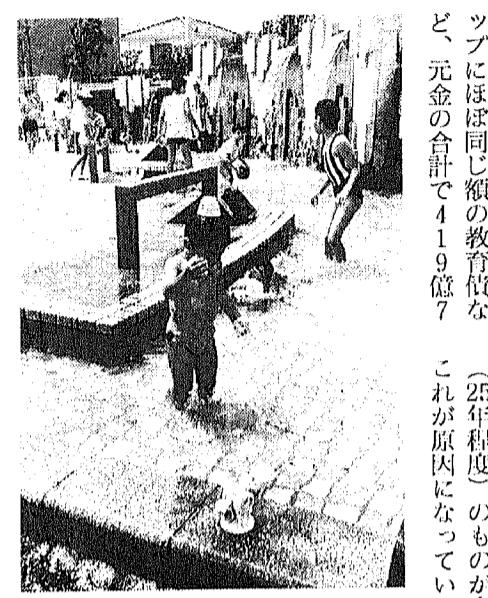
**保険給付費支払基金** 7億9,651万円

国民健康保険の保険給付費支払金の不足に充當するための基金

**公共施設等整備基金** 16億5,000万円

公共施設等の整備のための基金

# 越谷市の財政力指数は



## 市債は元金で419億7994万円【一般会計】

時期でした。平成4年度の公債費は、55億円1,151万円。51年度と比較すると、2・8倍に増えているものの、公債費比率では、12・1%を見込みに下がっています。財政

規模が大きくなると、当然、行政需要も増え地方債の発行額も一般的に多くなりがちです。要は、公債費比率がどちらになつていているかがどうござんぐください。

一般会計では、土木債をトップにほぼ同じ額の教育債など、元金の合計で419億7

994万円になります。この元金に対して、182億4,370万円の利子がついています。図5を見る、教育債と土木債の利子でおよそ20億円の差があることに気づきます。利子は、借り入れのときの利率と返済期間で額が決まり、期間が長くなると大きくなります。教育債の場合、本債などよりも長い返済期間(25年程度)のものが多く、これが原因になっています。

40年代の人口急増により、小中学校の建設など義務教育施設の整備が急務であった時代の借金が、いまだに影響を及ぼしているといえます。

長いもので20年以上にもなれば、今でも教育債はじめとする人口急増の影響が少なからずあるわけです。さらに、もちろん控えています。財政運営にあたっては、望ましい状況が実現するといえます。

それでも、市債の返済期間はまだ伸びるといえます。これで20年以上にもなれば、今でも教育債はじめとする人口急増の影響が少なくなると、40代には人口急増を見ると、40代には人口急増とともに、将来的に大きな影響がたるようになります。

そのため、将来的に地方交付税の基準財政需要額に算入されるような、できるだけ有利な市債の発行を優先させるなどの工夫と努力を続けています。

2つ目の指標として経常収支比率があります。地方公共団体の財政構造の弾力性を測定するため、柔軟な財政運営をするもので、柔軟な財政運営が行われているかを判断するといふ重要な指標です。

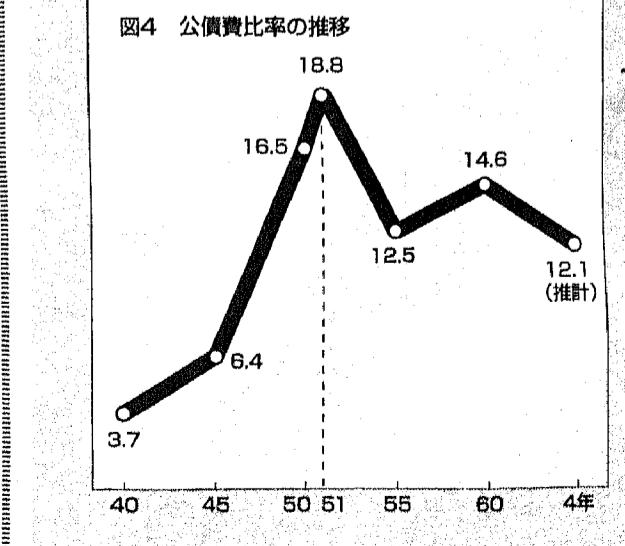
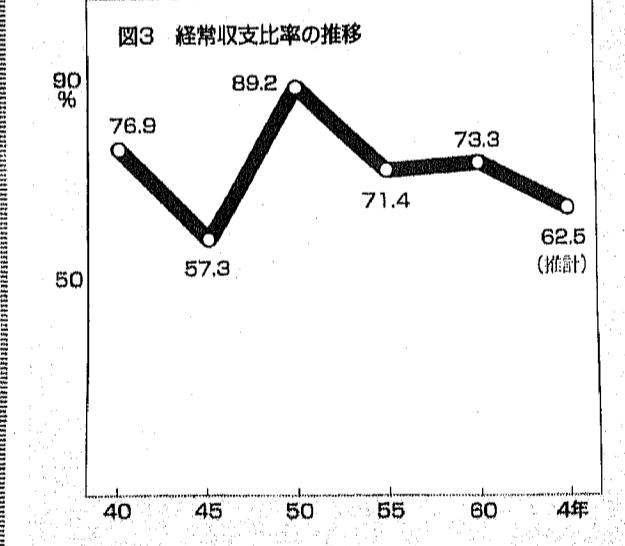
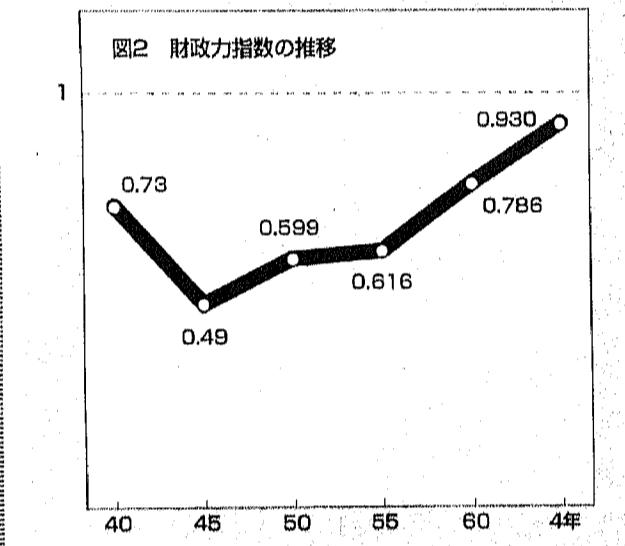
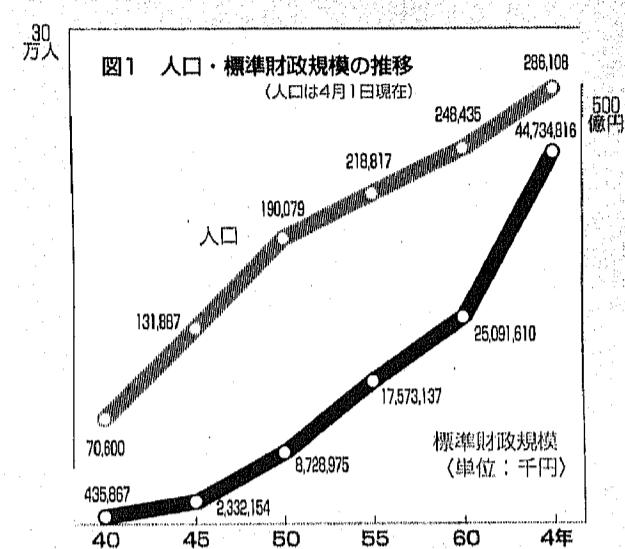
市債收入が伸びを示すなど、財源の確保を確実に行えるようになってきた結果といえます。

次に公債費比率を見てみましょう。越谷市の公債費比率は、図4のよう

## 財政を診断します

# 経常収支比率上向き、公債費比率も好転

前号では、市の財政状況について財源を中心見てきました。越谷市は計画的に財源の確保を図りながら、積極的な事業を進めることにより、県南東部の中心都市として発展してきました。30万市民の台所、市の財政が現在、どのような状況になっているのか、今号では、財政状況の診断をしてみましょう。



## 3つの数値が示す越谷市の財政力

### 財政力指数は

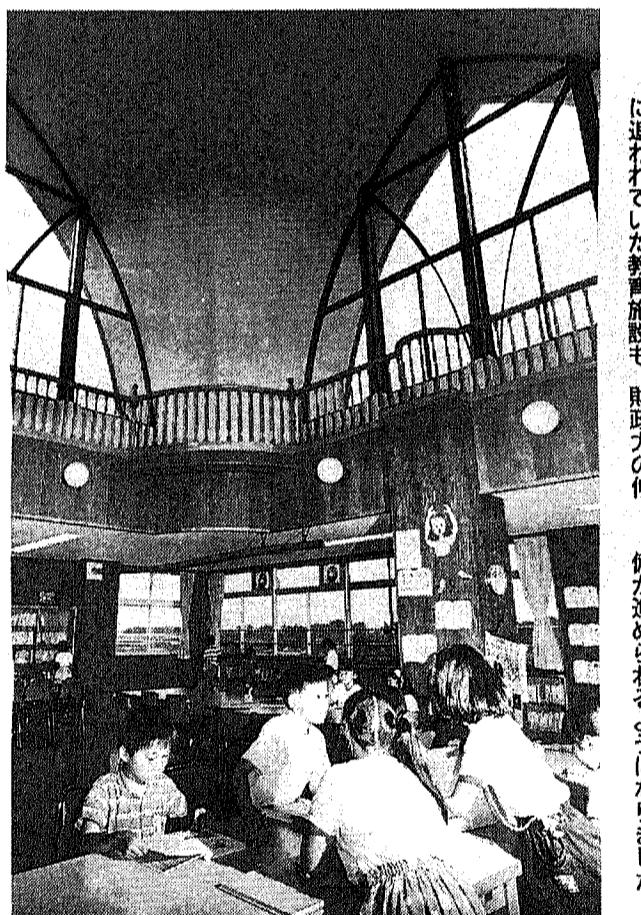
### 12・1パーセントに

人口急増の昭和40年代には校舎の建設に追われていた教育施設も、財政力の伸

びとともに、ゆとりや個性のある施設が進められるようになりました。

人口急増の昭和40年代には校舎の建設に追われていた教育施設も、財政力の伸

びとともに、ゆとりや個性のある施設が進められるようになりました。



天窓と木のぬくもりのある図書室(増林小学校)

### 経常収支比率は

### 12・1パーセントに

人口急増の昭和40年代には校舎の建設に追われていた教育施設も、財政力の伸

びとともに、ゆとりや個性のある施設が進められるようになりました。

人口急増の昭和40年代には校舎の建設に追われていた教育施設も、財政力の伸

びとともに、ゆとりや個性のある施設が進められるようになりました。

人口急増の昭和40年代には校舎の建設に追われていた教育施設も、財政力の伸

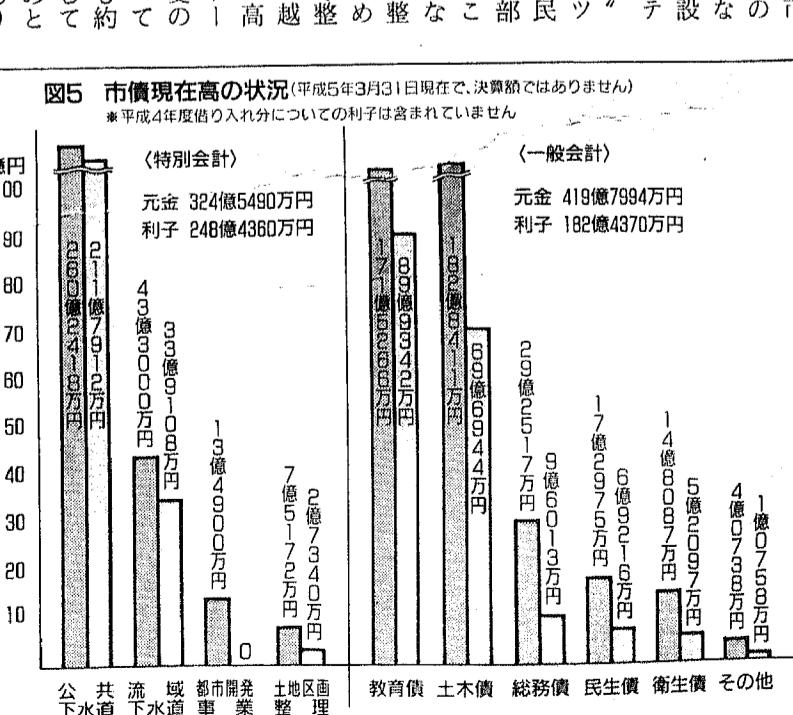
びとともに、ゆとりや個性のある施設が進められるようになりました。

### 公債費比率は

### 12・1パーセントに

人口急増の昭和40年代には校舎の建設に追われていた教育施設も、財政力の伸

びとともに、ゆとりや個性のある施設が進められるようになりました。





上蓋 用するうえで家庭で注意する  
点はどういうことでしょう。

中川 处理センターでの処理

状況や公共下水道の果たす役

割について、埼玉県下水道公

社中川支社・上蓋高支社長

にお話を伺いました。

小林 まず、公共下水道を使

用するうえで家庭で注意する  
点はどういうことでしょう。

上蓋 生ごみや油をそのまま

下水道で流すと、下水道管をつまらせ

てしまうことがあります。

小林 わたしたちにできるこ

とは何でしょうか。

上蓋 例えば、洗濯洗剤はり

んを含まない物を適量に使

い、また、台所の排水口には

網などをかぶせて調理するよ

うに工夫してください。また、

上蓋 どうしていますか。

小林 汚泥を焼却処理した灰



下水道で清潔な環境づくり

フライパンの油かすはふきんで落としてから洗います

# 7月は河川愛護月間 清らかな流れを取り戻すために



三郷インターに隣接する中川処理センター。  
1日に13万0400トンの下水を処理している

整備が進む公共下水道。越谷市の  
普及率は57.7%（平成5年3月31日  
現在）で、中川流域下水道ではトッ  
プです。家庭などど處理ご紹介します。  
どのようにをされる川に戻されています。

## 中川流域下水道のあらまし

中川流域下水道事業は、昭和47年度に計画に着手、58年

4月から市内蒲生地区の一部

などで下水道の供用が始まり

ました。関係する市町は10市

7町（越谷市、岩槻市、

蕨市、草加市、八潮市、三郷

市、幸手市、蓮田市、浦和市、

川口市の一部、吉川町、松伏

町、庄和町、杉戸町、宮代町、

白岡町、伊奈町）に及びます。

計画では、處理面積が県内7

つの下水道事業のうちで最も

広く2万9462ヘクタール、處理人

口は183万4200人とな

っています。

中川流域下水道では、三郷

市にある中川處理センター

（終末處理場）で集められた

下水を処理しています。ここ

では、淨化効率が90%と高い

標準活性汚泥方法を採用して

います。これは微生物の活動を

利用した処理方法です。排水

（終末處理場）で集められた

下水を処理しています。ここ

では、淨化効率が90%と高い

</div

日本の伝統文化を満喫  
花田苑でお茶会

6月23日、花田苑茶室で「お茶会」が開かれました。これは、日本の伝統文化の茶道を、苑内の茶室を利用して楽しんでもらいたい用意してあります。

参加者は、本年度の茶会に、およそ50人が集まりました。来年の3月に開かれる予定です。

この日は、「カツラ」を題材にした手話落語を披露。手話落語の難しさは、「手話のオナ」落語は「とばのオナ」などと呼ばれて、日本伝統文化を楽しめたのです。

6月8日、11月、1月に開かれた手話落語は手話サークルとの出会いがきっかけとなりました。

6月23日、花田苑茶室で「お茶会」が開かれました。これは、日本の伝統文化の茶道を、苑内の茶室を利用して楽しんでもらいたい用意してあります。

参加者は、本年度の茶会に、およそ50人が集まりました。来年の3月に開かれる予定です。

この日は、「カツラ」を題材にした手話落語を披露。手話落語の難しさは、「手話のオナ」落語は「とばのオナ」などと呼ばれて、日本伝統文化を楽しめたのです。

6月8日、11月、1月に開かれた手話落語は手話サークルとの出会いがきっかけとなりました。

決まり手もわんぱく相撲越谷場所

6月20日、市立西体育館で開かれました。これは、越谷市施設管理公社が主催し、越谷市茶道協会の協力で昨年から実行しているものです。

6月23日、花田苑茶室で「お茶会」が開かれました。これは、日本の伝統文化を楽しんでもらいたい用意してあります。

6月8日、11月、1月に開かれた手話落語は手話サークルとの出会いがきっかけとなりました。

6月23日、花田苑茶室で「お茶会」が開かれました。これは、日本の伝統文化を楽しんでもらいたい用意してあります。

6月8日、11月、1月に開かれた手話落語は手話サークルとの出会いがきっかけとなりました。

5月10人の参加者が味わう

ちびっ子集う

了

本格的な土俵での一番に思わず力が入ります

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

</

# 自然児の村整備事業

## 秋には、僕たちのコスモスが咲きます

自然児の村整備事業は、核家族化、会社勤めの家庭が増える中、これらの家庭の子どもたちを市内の農家が受け入れ、農作業などを通して、農業に親しんでもらおうと行われたものです。

今号では、6月20日の楽しい一日を追ってみました。



第1回は、市内の小学5・6年生18人が参加し、コスモスの種まきやくわいの植え付けの見学などが行われました



コスモスの花が一面に咲き誇るのが楽しみです



越谷ではいろいろな野菜が取れるんだ。勉強になったな

青空の下、種まきで思い切り汗をかいたあとで食べました。それでも食事は、とても

焼きないと、鐵板焼けないと、肉も野菜もこんがりと焼けると、みんな早く食べようと、身動きがとれないぐらいで思いました。おはしゃぎ。

最後に、くわい付けて難しいので付けていましたが、「機会があつたら植え付けよ」と話しました。

今回参加した、そして第2回・3回に参加する子どもたちにとっては、貴重な体験になりました。

自然児の村整備事業は、来年度も行われる予定です。

自然児の村整備事業は、核家族化、会社勤めの家庭が増える中、これらの家庭の子どもたちを市内の農家が受け入れ、農作業などを通して、農業に親しんでもらおうと行われたものです。

**早く見たいな  
コスモスの花**

前日の雨がうそのように、晴れ渡った青空。暑くなりそうな一日です。午前10時、子どもたちが新方地区大吉の休耕田に到着。ここは、水田保は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスの花が咲く越谷のお花畑です。

長靴をはき、タオルを首に巻いて、準備は万端。一人ひとりは花園整備事業によつて、春はコスモスの花が咲く越谷の花園整備事業によつて、春は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスの花が咲く越谷のお花畑です。



コスモスの花が一面に咲き誇るのが楽しみです



越谷ではいろいろな野菜が取れるんだ。勉強になったな

青空の下、種まきで思い切り汗をかいたあとで食べました。それでも食事は、とても

焼きないと、鐵板焼けないと、肉も野菜もこんがりと焼けると、みんな早く食べようと、身動きがとれないぐらいで思いました。おはしゃぎ。

最後に、くわい付けて難しいので付けていましたが、「機会があつたら植え付けよ」と話しました。

今回参加した、そして第2回・3回に参加する子どもたちにとっては、貴重な体験になりました。

自然児の村整備事業は、来年度も行われる予定です。

自然児の村整備事業は、核家族化、会社勤めの家庭が増える中、これらの家庭の子どもたちを市内の農家が受け入れ、農作業などを通して、農業に親しんでもらおうと行われたものです。



越谷ではいろいろな野菜が取れるんだ。勉強になったな

青空の下、種まきで思い切り汗をかいたあとで食べました。それでも食事は、とても

焼きないと、鐵板焼けないと、肉も野菜もこんがりと焼けると、みんな早く食べようと、身動きがとれないぐらいで思いました。おはしゃぎ。

最後に、くわい付けて難しいので付けていましたが、「機会があつたら植え付けよ」と話しました。

今回参加した、そして第2回・3回に参加する子どもたちにとっては、貴重な体験になりました。

自然児の村整備事業は、来年度も行われる予定です。

自然児の村整備事業は、核家族化、会社勤めの家庭が増える中、これらの家庭の子どもたちを市内の農家が受け入れ、農作業などを通して、農業に親しんでもらおうと行われたものです。



越谷ではいろいろな野菜が取れるんだ。勉強になったな

青空の下、種まきで思い切り汗をかいたあとで食べました。それでも食事は、とても

焼きないと、鐵板焼けないと、肉も野菜もこんがりと焼けると、みんな早く食べようと、身動きがとれないぐらいで思いました。おはしゃぎ。

最後に、くわい付けて難しいので付けていましたが、「機会があつたら植え付けよ」と話しました。

今回参加した、そして第2回・3回に参加する子どもたちにとっては、貴重な体験になりました。

自然児の村整備事業は、来年度も行われる予定です。

自然児の村整備事業は、核家族化、会社勤めの家庭が増える中、これらの家庭の子どもたちを市内の農家が受け入れ、農作業などを通して、農業に親しんでもらおうと行われたものです。

とりビニール袋いっぱいにコスモスの種をもらい、種のままき方、土のかぶせ方を聞いたあと、さっそく畑の中へ。約5000平方㍍の畑に、1㌶

おきに溝が掘つてあります。

この溝に、行きは種を少しづつまき、帰りは土をかぶせます。

最初は元気に進んでいく

のですが、かがんで種をまく

ので、半分まで来ると、腰が

だんだん痛くなつてくるよう

です。みんながまき終わつた

ら、ひとまず休憩。グッと背

伸び。中には、休まない元気

な子もいました。

種まきが終わると「早くき

れいな花を見たいな」と話し

ていきました。今からコスモス

の花が咲くのが待ち遠しいで

すね。

片づけが終わると、春日部農業改良普及所の人々が農業について話をしてくれました。

慣れない農作業の疲れと食後

片づけが終わると、春日部農業改良普及所の人々が農業について話をしてくれました。





